

# 男性不妊治療・検査の最前線

## ～その現状と課題～

大阪府からの「特定治療支援事業」についての現状説明

平成29年

9月9日(土) 14:00～16:00 (13:30受付開始)

ドーンセンター4階 大会議室3



講師 石川 智基

Tomomoto Ishikawa

リプロダクションクリニック CEO  
生殖医療専門医

2000年神戸大学医学部卒  
2002年神戸大学大学院医学研究科入学、  
男性不妊の研究に従事  
2003～2005年米国ロックフェラー大学、  
コーネル大学にて男性不妊の研究と臨床  
に従事し、論文を多数発表  
2005年末に帰国  
2009年豪州モナッシュ大学に移籍、micro-TESEの  
技術向上に努める  
2010年帰国後は男性不妊症手術を多数実施  
2013年梅田に不妊専門クリニックを開業

長年、不妊は女性側に原因があるとされ、不妊治療は女性のものでした。女性だけが検査を受け、治療を続けてきました。

近年やっと、不妊の原因は、男女共に同程度の確率であることが明らかになってきました。不妊治療を開始するにあたっては、二人で受診し、女性も男性も検査を受けることが大変重要になっています。

しかし、「男らしさ」を重視する日本社会においては、男性が不妊検査を受けることに、まだまだ大きな抵抗感があります。そのため、どのような検査が必要で、どのような治療があるのか、広く周知されていないのが現実です。

今回、男性不妊治療の専門家であり女性不妊に対しても造詣の深い生殖医療専門医をお迎えし、男性不妊治療・検査の最新情報とその課題についてお話しいたします。また大阪府からも、「特定治療支援事業」の現状について、説明の時間を持ちます。

男性不妊治療についての理解を深めるために、ぜひご参加ください！

- 対象：不妊当事者、当事者家族、医療関係者、行政担当者、その他テーマに関心のある方
- 参加費：無料
- 定員：50名程度（定員に達し次第、締め切ります）

お申込・お問合せ 大阪府不妊専門相談センター TEL&FAX：06-6910-1310  
E-mail：sodan@dawn-ogef.jp

- 日 時：平成 29 年 9 月 9 日（土） 14:00～16:00
- 対 象：不妊当事者、当事者家族、医療関係者、行政担当者、その他テーマに関心のある方
- 定 員：50 名程度（先着順）
- 場 所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）4 階 大会議室 3
- 参加費：無料
- 申込方法：必要事項をご記入の上、FAX・E-mail にてお申込みいただくか、お電話にてお申込みください。大阪府不妊専門相談センターHP からもお申込みいただけます。フォームでのお申込みの場合は、必ずメールアドレスをご記入ください。
- 申込締切：定員に達し次第締め切ります。

**【お申し込み・お問い合わせ】**

**【会場案内】**

**大阪府不妊専門相談センター**  
 （企画・運営：一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団）  
**TEL & FAX：06-6910-1310**  
**E-mail：sodan@dawn-ogef.jp**  
 〒540-0008 大阪府中央区大手前 1-3-49  
 ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）内  
**URL：http://www.dawn-ogef.jp/funin-osaka/**  
 大阪府不妊専門相談センター



- 京阪・地下鉄谷町線「天満橋」駅 1 番出入口から東へ約 350m
- JR 東西線「大阪城北詰」駅 2 号出入口から西へ約 550m
- 市バス「京阪東口」からすぐ ◎立体駐車場あり（有料）

**医療の情報提供セミナー「男性不妊治療・検査の最前線～その現状と課題～」参加申込書**

お申込みにあたってお預かりする個人情報、大阪府不妊専門相談センター事業以外の目的で使用することはありません。

ふりがな 氏 名			年 代	
ご連絡先 電話番号	(自宅・携帯)	地 域	府・県	市・町・村
ご連絡先 F A X		ご連絡先 E-mail		
参加動機				
どこでお知りになりましたか				

大阪府不妊専門相談センター宛

**FAX：06-6910-1310**

